

【耶馬溪ダム】発電に資する水位運用高度化操作の試行について

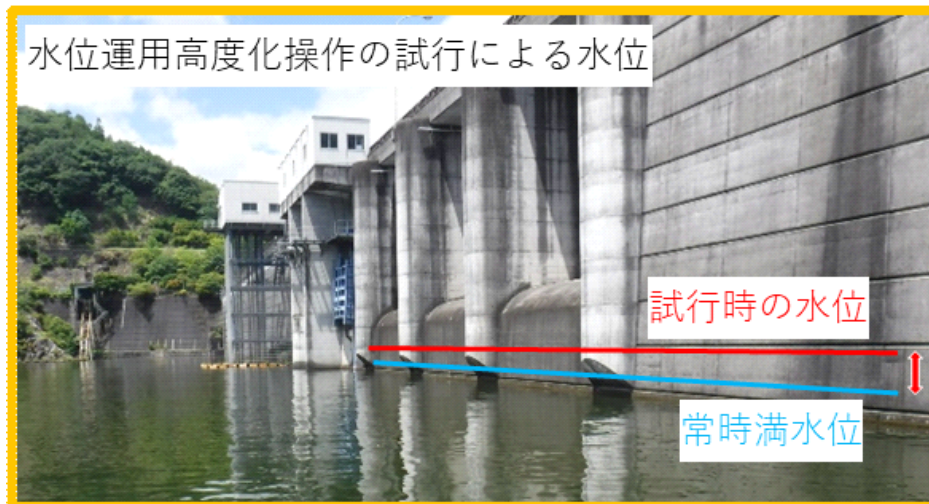
耶馬溪ダムでは、カーボンニュートラルの取り組みとして、ダムの水位運用を工夫することによって増電する試行を積極的に取り組んでいきます。

試行においては、貴重な水資源を有効に活用するため、洪水後に緩やかな水位低下を行うなど、貯留した水を増電に最大限活用する操作を行います。そのため、ダム湖面の水位が常時満水位以上となっている状況が確認されるかもしれませんので、あらかじめお知らせいたします。

■試行実施期間 8月1日～翌5月31日

■期間中は出水などの状況により実施の有無を判断することとなります。

本試行につきましては、洪水調節に支障のない範囲で実施します。



問い合わせ

九州地方整備局 山国川河川事務所 ダム管理課 事業対策官 南
ダム管理課長 中嶋

(TEL) 0979-54-3136